

性能評価用提出図書（別添）作成要領

＜耐火構造＞
（屋根用）

～作成にあたっての注意事項～

- 1) 本書類は、性能評価用提出図書（別添）です。
当法人打合せ担当者との打合せの中で試験体仕様の選定を行いますが、その際の資料として、申請される材料を漏れなく記載願います。
- 2) 図書サイズは、特に指定されたもの以外はA4判としてください。
- 3) 様式指定のあるものは、指定どおりの様式を用いてください。
- 4) 原則として文字は全てワープロ打ち（MS明朝体・サイズは10ポイント、数字、単位は半角文字）とし、図面等は鮮明なものとしてください。（ワープロソフトは原則としてMS-WORDを使用してください）

1. 構造名
 ○○裏張/○○塗装○○鋼板製折板屋根

打合せ担当者との打合せに基づいて記載入してください。
 わからない場合は一般名称でも構いませんが、
 商品名は記入しないでください。

2章～3章に関しては6章と自動リンクしているため、
 編集作業は不要です。(編集不可のロックをしています。)
 4章構造説明図以降の作成をお願いいたします。

2. 寸法および形状等

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
屋根寸法	働 き 幅 ○○ 山 高 ○○
母屋間隔	○○○以下

3. 材料構成

- 1) 主構成材料

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
1) 葺材	<p>[1] 基材 (1)～(5)のうち、いずれか一仕様とする (1) 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 ・規格 JIS G 3322 (2) 塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 ・規格 JIS G 3318 (3) 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・規格 JIS G 3312 (4) 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 ・規格 JIS G 3321 (5) 溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 ・規格 JIS G 3317 ・厚さ ○○以上</p> <p>[2] 塗装 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1) ○○系樹脂 ・塗布量○○g/m²以下 (有機質量○○g/m²以下) (2) ○○系樹脂 ・塗布量○○g/m²以下 (有機質量○○g/m²以下) (3) ○○系樹脂 ・塗布量○○g/m²以下 (有機質量○○g/m²以下)</p>
2) 裏張材	<p>・材質 ○○○○ ・組成(質量%) 無機質系繊維 ○○ オレフィン系樹脂 ○○ ○○○○○○ ○○ ○○○○○○ ○○</p>

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
	・密度 ○○kg/m ³ 以上 ・厚さ ○○
3 接着材	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)○○○○系樹脂 (2)○○○○系樹脂 (3)○○○○系樹脂 ・塗布量 ○○g/m ² (固形分)以下
3 接着材	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)○○○○系樹脂 (2)○○○○系樹脂 (3)○○○○系樹脂 ・塗布量 ○○g/m ² (固形分)以下
4 ○○○	認定仕様を記入してください
5 ○○○	認定仕様を記入してください
6 ○○○	認定仕様を記入してください
7 ○○○	認定仕様を記入してください
8 ○○○	認定仕様を記入してください
9 ○○○	認定仕様を記入してください
10 ○○○	認定仕様を記入してください

2) 副構成材料

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
①母屋と 葺材との 接合材	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)発射打ち込みびょう ・材質 ○○ ・寸法 ϕ ○○以上× L○○以上 ・間隔 ○○以下 (2)ドリリングねじ ・材質 ○○ ・寸法 ϕ ○○以上× L○○以上 ・間隔 ○○以下 (3)焼き抜き栓溶接 ・溶接径 ○○ ・間隔 ○○以下
②○○○	認定仕様を記入してください
③○○○	認定仕様を記入してください
④○○○	認定仕様を記入してください
⑤○○○	認定仕様を記入してください
⑥○○○	認定仕様を記入してください
⑦○○○	認定仕様を記入してください
⑧○○○	認定仕様を記入してください
⑨○○○	認定仕様を記入してください
⑩○○○	認定仕様を記入してください

4. 構造説明図

(寸法単位：mm)

<透視図>

各種図面(透視図、断面図)を追加してください。

- ・「2. 形状及び寸法等」で記載されている各寸法、及び「3. 材料構成」で記載されている各材料がどの部分にどのような方法で使われているか分かりやすく図示して下さい。
- ・仕様の構造が複数ある場合は、それぞれの図面に添付して下さい。
- ・評価を行う上で重要な部分の詳細図を記載して下さい。
- ・図面中の材料名は「3. 構成材料」中の「項目」に合わせて記載して下さい。

注) 寸法および材料構成は2および3のとおり

※：本評価内容に含まない

5. 施工方法等

申請される構造の施工手順を記載して下さい。
また、寸法等は極力記載しないで下さい。

<施工図>

4. 構造説明図と同じ

<施工手順>

- (1) 母屋の間隔は〇〇mm 以下とし、梁及び母屋には 1 時間耐火被覆を施す。
- (2) 梁、母屋等構造躯体が完成した後、葺材を敷く。
- (3) 葺材の谷部を母屋と葺材の接合材を用いて、母屋に緊結する。
- (4) かん合部をクリップ留めする。

性能評価用提出図書（別紙） 作成のお願い

＜耐火構造＞
（屋根用）

～作成にあたっての注意事項～

- 1) 本書類は、性能評価用提出図書（別添）の試験体の選定理由部分です。
評価作業を効率よく実施するため、性能評価用提出図書（別紙）作成をお願いしています。当法人
打合せ担当者との事前打合せ内容に基づいて記入してください。
- 2) 図書サイズは、特に指定されたもの以外はA4判としてください。
- 3) 様式指定のあるものは、指定どおりの様式を用いてください。
- 4) 原則として文字は全てワープロ打ち（MS明朝体・サイズは 10.0ポイント、数字、単位は半角文
字）とし、図面等は鮮明なものとしてください。（ワープロソフトは原則としてMS-WORDを使
用してください）
- 5) 大臣認定に係る性能評価は、申請構造の仕様に対する評価であるため、「商品名」は記載しないで
ください。

6. 評価方法

6-1. 試験体の選定

1. 寸法および形状

申請される構造の仕様を仕様欄に全て記載してください。

打合せ担当者との事前打合せ内容に基づいて記入して下さい。

(単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
屋根寸法	働き幅 ○○ 山高 ○○	働き幅 ○○ 山高 ○○	当法人が制定した「防耐火性能試験・評価業務方法書」（以下、「方法書」）に基づく
母屋間隔	○○○	○○○以下	非損傷性上不利となる最大

試験体に選定された構造を記載してください。数値は全て確定値(以上、以下、±等の表記は不可)で記載して下さい。また、別途作成いただく製作チェックリストはこの欄をそのままコピーして作成願います。

2. 材料構成
1) 主構成材料

仕様が複数存在する場合、「(*)~(*)のうち、いずれか一仕様とする」と記載して下さい。

(単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
[1] 基材	[1] 基材 塗装熔融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 ・規格 JIS G 3322 ・厚さ ○○ [2] 塗装 ○○系樹脂 ・塗布量 ○○g/m ² (有機質量○○g/m ²)	[1] 基材 (1)~(5)のうち、いずれか一仕様とする (1) 塗装熔融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 ・規格 JIS G 3322 (2) 塗装熔融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 ・規格 JIS G 3318 (3) 塗装熔融亜鉛めっき鋼板 ・規格 JIS G 3312 (4) 熔融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 ・規格 JIS G 3321 (5) 熔融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 ・規格 JIS G 3317 ・厚さ ○○以上 [2] 塗装 (1)~(3)のうち、いずれか一仕様とする (1) ○○系樹脂 ・塗布量○○g/m ² 以下 (有機質量○○g/m ² 以下) (2) ○○系樹脂 ・塗布量○○g/m ² 以下 (有機質量○○g/m ² 以下) (3) ○○系樹脂 ・塗布量○○g/m ² 以下 (有機質量○○g/m ² 以下)	[1] 非損傷性上同等の性能を有するため一般的な(1) ・仕様と同じ ・非損傷性上不利となる最小 [2] 遮炎性上不利となる(1) ・遮炎性上不利となる最大

主構成材料の部材名の頭文字は□と項目順番号を記入してください。

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
2裏張材	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○○○ ・組成(質量%) <ul style="list-style-type: none"> 無機質系繊維 ○○ オレフィン系樹脂 ○○ ○○○○○○ ○○ ○○○○○○ ○○ ・密度 ○○kg/m³ ・厚さ ○○ 	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○○○ ・組成(質量%) <ul style="list-style-type: none"> 無機質系繊維 ○○ オレフィン系樹脂 ○○ ○○○○○○ ○○ ○○○○○○ ○○ ・密度 ○○kg/m³以上 ・厚さ ○○ 	<ul style="list-style-type: none"> ・材質、組成 仕様と同じ ・非損傷性上不利となる最小 ・仕様と同じ
3接着材	<ul style="list-style-type: none"> ○○○○系樹脂 ・塗布量 ○○g/m² (固形分) 	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1) ○○○○系樹脂 (2) ○○○○系樹脂 (3) ○○○○系樹脂 ・塗布量 ○○g/m ² (固形分)以下	<ul style="list-style-type: none"> 遮炎性上不利となる(1) ・遮炎性上不利となる最大
3○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
4○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
5○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
6○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
7○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
8○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
9○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
10○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください

2) 副構成材料

留付材などの副構成材料を記載してください。

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
①母屋と葺材との接合材		(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)発射打ち込みびょう ・材質 ○○ ・寸法 φ○○以上×L○○以上 ・間隔 ○○以下 (2)ドリリングねじ ・材質 ○○ ・寸法 φ○○以上×L○○以上 ・間隔 ○○以下 (3)焼き抜き栓溶接 ・溶接径 ○○ ・間隔 ○○以下	非損傷性上不利となる(2) ・仕様と同じ ・非損傷性上不利となる最小 ・非損傷性上不利となる最大
	ドリリングねじ ・材質 ○○ ・寸法 φ○○×L○○ ・間隔 ○○		
②○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
③○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
④○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
⑤○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
⑥○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
⑦○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
⑧○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
⑨○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
⑩○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください

副構成材料の部材名の頭文字は○で記入してください。

6-2. 試験方法

試験は、6-1 に示した試験体について、方法書「4.1 耐火性能試験・評価方法」に基づき 30 分耐火性能試験を実施した。

試験荷重は、屋根面積 1 m²以内ごとに区分し、区分されたそれぞれの中央部に 637N のおもりをを用いて載荷した。

6-3. 試験の結果

[耐火性能試験] (加熱 30 分+測定 90 分=120 分)

(1) 最大たわみ量が及び最大たわみ速度が、次の値以下であった。

最大たわみ量 (mm) : $L^2/400d$

最大たわみ速度 (mm/分) : $L^2/9000d$

(2) 非加熱側へ 10 秒を超えて継続する火炎の噴出がなかった。

(3) 非加熱面で 10 秒を超えて継続する発炎がなかった。

(4) 火炎が通る亀裂等の損傷及び隙間を生じなかった。

6-4. 評価の結果

本性能評価の仕様は、方法書に基づき管理値を考慮した上で評価した。

7. 申請者連絡先

会社名 :

所在地 :

電話 :

連絡先を記載して下さい。